

ケビン・コスナー
KEVIN COSTNER

ロビン・ライト・ペン
ROBIN WRIGHT PENN

and
ポール・ニューマン
PAUL NEWMAN

そのメッセージが
ふたりの運命を変えた—永遠に。

「マディソン郡の橋」から4年。全米で170万部を越えた
究極のラブストーリーがいま、海をこえる。

メッセージ・イン・ア・ボトル

MESSAGE IN A BOTTLE

ワーナー・ブラザーズ映画提供

ベルエアー・エンターテイメント提供 ティグ・プロダクション制作 ティノービ・ピクチャーズ提供

ケビン・コスナー ロビン・ライト・ペン "MESSAGE IN A BOTTLE" ジョン・サバージ イリアーナ・ダグラス ロビー・コルトレーン ポール・ニューマン

編集スティーブン・ワイスパーク 美術ジェフリー・ピークロフト 撮影ケイレブ・テイシャネル, A.S.C. 音楽ゲイブリエル・ヤーレッド

ニコラス・スパークスの小説に基づく 脚本ジェラルド・ディベゴ 製作デニース・ティノービ ジム・ウィルソン ケビン・コスナー 監督ルイス・マンドキ

原作ソニー・マガジンス オリジナル・サウンド盤イーストウエスト・ジャパン www.warnerbros.co.jp



サントラ盤参加アーティスト:フェイス・ヒル

フーディー・アンド・ザ・プロウフィッシュ

エドウィン・マッケイン

シェリル・クロウ 他

キャサリンへ

僕は遠方にくれている。

位置も方角もわからず、

やみくもに衝突を繰り返して…

君は僕のコンパスだった。

いつだって君がいれば帰路つけた。

君が去ってしまった今、

君に多くのことをあやまりたい。

自分の気持ち

うまく伝えなかつたこと。

傲慢さから、

悪いと思つても謝らなかつたこと。

そして君の服や髪型を

もつとほめればよかつた。

神も引き離せないほど、

君をしっかりと

つかんでいくべきだったのに…

愛をこめて

G

全米で初登場NO.1ヒット! 『マディソン郡の橋』を超える究極 のラブ・ストーリー

浜辺に打ち上げられたメッセージ入りの瓶を、ある女性が拾うことから始まる『メッセージ・イン・ア・ボトル』は、今年2月にアメリカで公開されるや、初登場1位の興行成績を記録した。原作は170万部を突破するベストセラー小説。

その卓越したストーリーと、ケビン・コスナー、ロビン・ライト・ペン、ポール・ニューマンの優れた演技力によって、本作品は『マディソン郡の橋』を超えるラブ・ストーリーの決定版として全米の話題を独占した。

瓶を海に投げた男が望んでいたのは、そこに綴られた言葉が、封じ込まれたまま誰

にも読まれることなく、永遠に波間を漂い続けることだった。なぜなら、そのメッセージは、もうこの世にはいない妻へ宛てたものだったのだから…。メッセージを拾った女はそこに込められた「想い」に、自分が求めていた愛の形をみいだす。彼女は手紙の差出人を探し出すことを決意するが…。



愛する者を失ったことで、愛に傷ついた男と、愛する者に裏切られたことで、愛に臆病になった女。愛に傷ついた大人の男女が、新しい愛にもう一度踏み出し、人生を生き直すことができるのかを、映画『メッセージ・イン・ア・ボトル』は問いかける。

「ボディガード」以来!ケビンの新たな代表作。

『ボディガード』で彼が演じた役柄に共通する、ストイックなケビン・コスナーに、アメリカ中の女性が再び恋をした。ケビンが演じるのは、死さえも超えて一人の女性を愛し続ける男。こころ惹かれる別の女性が現れても、不器用なほどのストイックさから、愛したい気持ちを自らに禁じてしまうのだ。『ウォーターワールド』などのスペクタクル大作のヒーローとはまったく違った、大人のラブ・ストーリーを久々に演じたケビンはナチュラルな魅力にあふれ、その抑えた演技が評論家にも絶賛されている。尊敬するポール・ニューマンと初共演を果たしたこの映画は、ケビンの新たな代表作となるに違いない。



アメリカを泣かせたメッセージがいま、海をこえる――

その日、彼女が浜辺で拾った瓶のなかのメッセージは、助けを求めるものでも、誰かと知り合おうとするものでもなかつた。けれども、そこにこめられていた特別な想いが、彼女の運命を変えてしまった――永遠に。

KEVIN COSTNER ROBIN WRIGHT PENN and PAUL NEWMAN

Message in a Bottle

6月12日(土)のロードショー★新チェーン誕生記念! ①公開1週間(6/12~18)は入場料金¥1000均一 特別鑑賞券は特別サービス料金実施 ②公開中、男女ペアでご入場の方(お2人で)¥2000 発売致しません

丸の内松竹 03(3214)3366	新宿ピカテリ 03(3356)4881	渋谷松竹セントラル 03(3770)1990	池袋シネマサンシャイン 03(3982)6101	上野セントラル 03(3831)3136	吉祥寺松竹 042(220)9750	吉祥寺ピカテリ 042(220)9750	錦糸町キングキ 03(3631)7020
横浜松竹 045(261)2790	マイカル松竹本牧 045(625)4766	川崎子ネチッタ 044(211)6125	船橋ららぽーとセントラル 047(431)0088	柏松竹 0471(63)0760	松戸シネマサンシャイン 047(361)6511	松竹大宮口キシ 048(642)5321	